

公安委員会定例会議(第12回)の開催状況

第1 日 時 令和3年5月12日(水)

午後1時30分 ～ 午後4時30分

第2 出席者 曾我部委員長、渡部委員、増田委員

本部長、総務室長、警務部長、首席監察官、生活安全部長
刑事部長、交通部長、警備部長、警察学校長、情報通信部長
総務課長

第3 議事の概要

1 渡部委員説示

新型コロナ関係では、4都府県に出されていた緊急事態宣言を、愛知、福岡を追加して6都府県に拡大、愛媛県内においても、5月11日までとじていたまん延防止措置や、19日までとじていた県独自の「感染対策期」も月末まで延長するなど、ウイルスは依然として猛威を振るっています。

このような状況下でも、警察の業務は変わらず、現場で様々な人と接さなければならぬ場面も多いですが、感染症対策には、万全を期していただきたいと思います。特に、出張等で県外に出る場合には、感染リスクを少しでも下げる行動の徹底を図っていただきたいと思います。

2 決裁事項

(1) 公安委員会定例会議の会議録

総務室から、令和3年第11回公安委員会定例会議の会議録について伺いがあり了承した。

(2) 公安委員会宛て苦情の受理

総務室から、公安委員会宛て苦情の受理について伺いがあり了承した。

(3) 愛媛県公安委員会等に係る行政手続等における情報通信の技術の利用に関する規則の制定

警務部から、愛媛県公安委員会等に係る行政手続等における情報通信の技術の利用に関する規則の制定について伺いがあり了承した。

(4) 愛媛県警察組織規則の一部改正

警務部から、愛媛県警察組織規則の一部改正について伺いがあり了承した。

(5) 令和3年度組織別定数の策定

警務部から、令和3年度組織別定数の策定について伺いがあり了承した。

(6) 交通規制の実施

交通部から、交通規制の実施について伺いがあり了承した。

(7) 警察職員等の援助要求

警備部から、他府県から警察職員等の援助要求があった旨報告があり了承した。

(8) 運転免許の行政処分に係る意見の聴取・聴聞

交通部から、運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞結果について報告があり、審議の結果25件の行政処分の決定について伺いがあり了承した。

3 報告事項

(1) サイバーリーダーズスクール制度の運用

生活安全部長から、サイバー犯罪等対処能力の向上を図るべく制定されたサイバーリーダーズスクール制度の運用状況について報告があった。

委員から、「色々な施策を考えていただいていると思うが、続けてやることができる施策を充実させていただきたい」との発言があった。

委員から、「引き続き、人材育成にも注力していただくことと併せて、全体の底上げにも努めていただきたい」との発言があった。

(2) 非現住建造物等放火事件被疑者の検挙

刑事部長から、新居浜市内における非現住建造物等放火事件の被疑者の検挙について報告があった。

委員から、「空き家も増えており、不安を覚えている県民も多い中、早期に検挙し、県民の安全、安心の確保に努めていただいた」との発言があった。

(3) 器物損壊事件被疑者の逮捕

刑事部長から、四国中央市内における器物損壊事件の被疑者の逮捕について報告があった。

委員から、「社会的反響の大きい事件であったが、早期に検挙していただいた」との発言があった。

(4) 交通死亡事故抑止「短期集中対策」の実施

交通部長から、4月26日から5月1日までの6日間を対策期間とする

交通死亡事故抑止「短期集中対策」の実施状況について報告があった。

委員から、「国道でも多くの警察官の姿を見かけ、良い意味での緊張感を持つことができた。引き続き、各種取締と併せて、見せる活動にも注力していただきたい」との発言があった。

(5) 可搬式発動発電機等による信号機電源供給訓練の実施

交通部長から、大規模停電時における信号機滅灯対策の一環で行った可搬式発動発電機等による信号機電源供給訓練の実施状況について報告があった。

委員から、「引き続き、有事に備え、平素から訓練を徹底していただきたい」との発言があった。

(6) 苦情の受理及び処理状況

総務室から、令和3年4月分の苦情の受理及び処理状況について報告があった。

(7) 愛媛県警察史第4巻の編さん

警務部から、愛媛県警察史第4巻の編さんについて報告があった。

4 その他

本部長から、「委員説示のとおり、引き続き、可能な限りの職員の感染防止対策を徹底していきたい」との発言があった。

以 上